

施策番号	2323		
施策名	広域交通網の充実		
概要	市全体のまちづくりの在り方を念頭に置きながら、都市圏内外を結ぶ自動車専用道路網を形成するとともに、広域高速道路網、広域高速鉄道網構想へ対応し、都市活動の活性化を図る。		
担当局	建設局	共管局	なし
上位政策	232 多様な都市活動を支える交通基盤づくり		

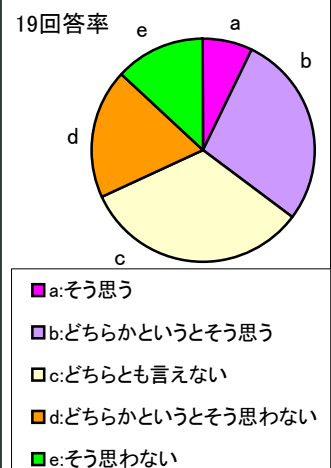
施策の評価

1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 移動時間（新十条通及び油小路線）（分）	－	－	68	55	－	－	－
2 事業進ちょく（新十条通ランプ整備）（％）	－	d	35.3	86.7	100.0	86.7%	a
3 事業進ちょく（油小路線（斜久世橋工区）整備）（％）	－	－	－	97.0	100.0	97.0%	a
4 事業進ちょく（油小路線（直線区間）ランプ整備）（％）	－	a	81.7	75.6	100.0	75.6%	b
5－	－	－	－	－	－	－	－
6－	－	－	－	－	－	－	－
7－	－	－	－	－	－	－	－
8－	－	－	－	－	－	－	－
9－	－	－	－	－	－	－	－
10－	－	－	－	－	－	－	－
	a	b	客観指標総合評価				
			a				

2 市民生活実感評価

設問	京都は交通網が充実しているので、外国や国内各地との行き来がしやすいまちだ。					
回答	17		18		19	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	38	6.8%	45	8.8%	34	7.3%
b: どちらかというと思う	145	26.0%	147	28.8%	131	28.0%
c: どちらとも言えない	185	33.2%	149	29.2%	153	32.7%
d: どちらかというと思わない	105	18.9%	105	20.6%	89	19.0%
e: そう思わない	84	15.1%	64	12.5%	61	13.0%
有効回答数	557		510		468	
市民生活実感評価	C		C		C	



* この評価は、毎年5月頃実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	a	b	a
市民生活実感評価	c	c	c
総合評価	B	B	B
重み付け		(理由)	
☒ 客観指標	☐ 市民の実感	この施策は、道路完成に至るまでは市民に成果が実感されにくいため、客観指標評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

総合評価は昨年度に引き続きB評価となった。
 市民生活実感評価は引き続きc評価となっているものの、「事業進ちょく（新十条通ランプ整備）」及び「事業進ちょく（油小路線（斜久世橋工区）整備）」の客観指標はそれぞれa評価となったため、客観指標総合評価は昨年度のb評価からa評価になっている。
 この施策の目的を達成するために最も重要な道路である「京都高速道路」は、京阪神都市圏を結ぶ道路ネットワークの形成及び国際観光都市・京都の更なる発展にとって必要不可欠な都市基盤であることから、その整備を促進してきた結果、客観指標評価の大きな伸びに繋がったと考えられる。
 今後とも、その整備を促進していくとともに、関連街路事業の整備も進めていく。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
1	関西国際空港全体構想の推進	11,801	11,801	現状のまま継続等	都市計画局交通政策室
2	油小路線整備事業	983,711	159,015	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
3	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構出資金	1,724,875	453,768	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
4	新十条通整備事業	415,589	134,015	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
5	油小路通（鴨川橋梁）整備事業	26,550	48,555	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
6	京都高速道路関連事業	18,631	23,015	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
7	高速自動車国道（阪高）通過市町村関連公共施設等整備助成金	84,711	55,015	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
8	京都第二外環状道路整備促進	0	0	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
9	油小路線（斜久世橋工区）整備事業	6,287,875	6,119,416	現状のまま継続等	建設局街路部広域幹線道路課
10					
合計		9,553,741	7,004,603		
うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)		9,553,741 (0)	7,004,603 (0)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2323	広域交通網の充実				
-----	------	----------	--	--	--	--

指標名	移動時間（新十条通及び油小路線）（分）					
-----	---------------------	--	--	--	--	--

担当課	事業推進室	連絡先	2 1 3 - 3 4 5 0		
-----	-------	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

主要箇所間の移動に要する時間

2 指標の意味

整備後に移動時間がどれくらい短縮できるかを示す指標

3 算出方法・出典等

山科区役所～宇治木津奈良方面の移動に要する時間
出典：平成17年度全国道路交通情勢調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	68	55	13分減	-	-	-

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	32	-	-	-

備考	-
----	---

5 評価基準

主要箇所間の移動に要する時間については事業が完成していないので評価することができない。

6 基準説明

-

7 評価結果

17	18	19
-	-	-

指標名	事業進ちょく（新十条通ランプ整備）（％）					
-----	----------------------	--	--	--	--	--

担当課	事業推進室	連絡先	2 1 3 - 3 4 5 0		
-----	-------	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

事業進ちょく状況

2 指標の意味

事業費ベースで事業がどれくらい進ちょくしたかを示す指標

3 算出方法・出典等

事業執行額÷予算
※予算には前年度の繰越金を含む

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	35.3	86.7	51.4%増	100.0	事業執行額＝予算とする。	86.7%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	14609 百万円	20年度	97.8%	平成18年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む

備考	-
----	---

5 評価基準

単年度目標に対する達成度が
a：80%以上～100%
b：60%以上80%未満
c：40%以上60%未満
d：20%以上40%未満
e：20%未満
達成度＝事業執行額÷予算により算出
（予算には前年度の繰越金を含む。）

6 基準説明

事業進ちょく状況を予算に対する執行額の割合で表した。100%の達成を最高のaとし、20%の刻みで設定した。
（参考）
平成18年度
事業執行額：104 百万円
予算：120百万円

7 評価結果

17	18	19
-	d	a

施策名	2323	広域交通網の充実																																									
指標名	事業進ちょく（油小路線（斜久世橋工区）整備）（％）																																										
担当課	事業推進室		連絡先	2 1 3 - 3 4 5 0																																							
1 指標の説明 事業進ちょく状況																																											
2 指標の意味 事業費ベースで事業がどれくらい進ちょくしたかを示す指標			3 算出方法・出典等 事業執行額÷予算 ※予算には前年度の繰越金を含む																																								
4 数値 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>前回数値</th> <th>最新数値</th> <th rowspan="2">推移</th> <th colspan="3">目標値</th> </tr> <tr> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>数値</th> <th>根拠</th> <th>達成度</th> </tr> <tr> <td>数値</td> <td>-</td> <td>97.0</td> <td>-</td> <td>100.0</td> <td>事業執行額＝予算</td> <td>97.0%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全国順位</th> <th colspan="4">中長期目標</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>数値</th> <th>目標年次</th> <th>達成度</th> <th>根拠</th> </tr> <tr> <td>数値</td> <td>-</td> <td>27000 百万円</td> <td>22年度</td> <td>22.5%</td> <td>平成18年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む</td> <td>-</td> </tr> </table>								前回数値	最新数値	推移	目標値			17年度	18年度	数値	根拠	達成度	数値	-	97.0	-	100.0	事業執行額＝予算	97.0%		全国順位	中長期目標				備考	数値	目標年次	達成度	根拠	数値	-	27000 百万円	22年度	22.5%	平成18年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む	-
	前回数値	最新数値	推移	目標値																																							
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度																																					
数値	-	97.0	-	100.0	事業執行額＝予算	97.0%																																					
	全国順位	中長期目標				備考																																					
		数値	目標年次	達成度	根拠																																						
数値	-	27000 百万円	22年度	22.5%	平成18年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む	-																																					
5 評価基準 単年度目標に対する達成度が a：80%以上～100% b：60%以上80%未満 c：40%以上60%未満 d：20%以上40%未満 e：20%未満 達成度＝事業執行額÷予算により算出 （予算には前年度の繰越金を含む。）			6 基準説明 事業進ちょく状況を予算に対する執行額の割合で表した。100%の達成を最高のaとし、20%の刻みで設定した。 （参考） 平成18年度 事業執行額：6081 百万円 予算：6270 百万円		7 評価結果 <table border="1"> <tr> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>a</td> </tr> </table>		17	18	19	-	-	a																															
17	18	19																																									
-	-	a																																									

指標名	事業進ちょく（油小路線（直線区間）ランプ整備）（％）																																										
担当課	事業推進室		連絡先	2 1 3 - 3 4 5 0																																							
1 指標の説明 事業進ちょく状況																																											
2 指標の意味 事業費ベースで事業がどれくらい進ちょくしたかを示す指標			3 算出方法・出典等 事業執行額÷予算 ※予算には前年度の繰越金を含む																																								
4 数値 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>前回数値</th> <th>最新数値</th> <th rowspan="2">推移</th> <th colspan="3">目標値</th> </tr> <tr> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>数値</th> <th>根拠</th> <th>達成度</th> </tr> <tr> <td>数値</td> <td>81.7</td> <td>75.6</td> <td>6.1%減</td> <td>100.0</td> <td>事業執行額＝予算</td> <td>75.6%</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全国順位</th> <th colspan="4">中長期目標</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>数値</th> <th>目標年次</th> <th>達成度</th> <th>根拠</th> </tr> <tr> <td>数値</td> <td></td> <td>8000 百万円</td> <td>18年度</td> <td>70.0%</td> <td>平成17年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む</td> <td></td> </tr> </table>								前回数値	最新数値	推移	目標値			17年度	18年度	数値	根拠	達成度	数値	81.7	75.6	6.1%減	100.0	事業執行額＝予算	75.6%		全国順位	中長期目標				備考	数値	目標年次	達成度	根拠	数値		8000 百万円	18年度	70.0%	平成17年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む	
	前回数値	最新数値	推移	目標値																																							
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度																																					
数値	81.7	75.6	6.1%減	100.0	事業執行額＝予算	75.6%																																					
	全国順位	中長期目標				備考																																					
		数値	目標年次	達成度	根拠																																						
数値		8000 百万円	18年度	70.0%	平成17年度までの執行額÷総事業 予算 ※予算には前年度の繰越金を含む																																						
5 評価基準 単年度目標に対する達成度が a：80%以上～100% b：60%以上80%未満 c：40%以上60%未満 d：20%以上40%未満 e：20%未満 達成度＝事業執行額÷予算により算出 （予算には前年度の繰越金を含む。）			6 基準説明 事業進ちょく状況を予算に対する執行額の割合で表した。100%の達成を最高のaとし、20%の刻みで設定した。 （参考） 平成18年度 事業執行額：753 百万円 予算：996 百万円		7 評価結果 <table border="1"> <tr> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>a</td> <td>b</td> </tr> </table>		17	18	19	-	a	b																															
17	18	19																																									
-	a	b																																									